

第45回田川地区高校総体（秋季大会） 卓球競技実施要項

- 1 主催 田川地区高等学校体育連盟
- 2 後援 鶴岡市教育委員会 鶴岡卓球協会
- 3 主管 田川地区高体連卓球専門部
- 4 日時 平成17年9月10日（土）8：45 開会式
- 5 会場 藤島町民体育館
- 6 参加資格 大会基本要項に準じる。
- 7 競技種目 男女学校対抗 男女シングルス
- 8 競技規定

（1）当年4月1日現在の日本卓球ルールと以下の規定による。

ア 引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

イ 学校対抗の監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

4月に登録した外部指導者は、今大会には手続きなしで参加できる。また、地区大会前に所定の手続きを済ませた場合に限り、4月登録の外部指導者の変更を認める。（別紙参照）

ウ 個人戦のアドバイザーは、当該校の監督・顧問・外部指導者・1,2年生の協会登録選手に限る（3年生は認めない）。試合開始時に選手とともに競技場に入場するものとし、試合途中にコートから離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

エ 監督・顧問・外部指導者は、（財）日本卓球協会に監督またはコーチとして登録し、交付された監督章をベンチに入れる際につけること。

オ 選手は、（財）日本卓球協会発行のゼッケンに、選手名、都道府県名及び学校名を3段に書き、背中につけること。

カ 団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を副審にあてる。

キ 個人戦は原則的に敗者審判制とする。

ク 部旗の掲示は、横200cm×縦150cm以内のものを1校1枚とする。

（2）日本卓球ルールの中で、特に留意すること。

ア 平成15年4月1日改正ルール（ペンホルダーラケットの裏面が白木のままでは使用禁止）が適用される。

イ 平成17年9月1日改正ルールの正規のサービスについては正しく理解しておくこと。

ウ 競技用ユニフォームは、（財）日本卓球協会公認マークの付いたものとする。

エ 接着剤の使用は、指定された場所でのみ認める。

9 競技方法

(1) 全種目 1 1 本 5 ゲームスマッチのトーナメント方式とする。

(2) 学校対抗は 4 ~ 6 名の選手で構成し、1 ダブルス・4 シングルの 5 試合 3 点先取法とする。試合順序は下記のとおりとし、ダブルスに出場する 2 名の選手は、シングルスにも重複して出場できるが、1 番と 2 番に並んで出場することはできない。

(3) 外国籍選手は 1 試合につき 1 名が 1 度のみ (S・D を問わず) 出場できる。

試合順序	1	2	3	4	5	S : シングルス
試合形式	S	S	D	S	S	D : ダブルス

10 使用球 ニッタク硬球 40 mm (白)

11 代表数 学校対抗 男子 3 校 女子 2 校
シングルス 男子 16 名 女子 10 名

12 申込締切 学校一括地区高体連事務局まで (9月1日(木) 12:00 締切)

庄内総合高校富樫宛 FAX 送信もお願いします。組み合わせ資料作成のため
に必要です。(FAX 0234-43-3786)

13 顧問総会及び組合せ会議

9月5日(月) 15:00 ~ 鶴岡北高校(予定)
後日案内を送付します。

14 県新人卓球大会の申込について

該当の学校は、参加料を添えて申込を行うこと。

申込先 庄内総合高校 富樫 締切 9月22日(木) 17:00

15 その他 顧問会議で相談します。